

学校教育目標「一人一人の個性や能力の伸長を図り、思いやりの心をもつ、知・徳・体の調和のとれた生徒を育成する」



やってみる・考える・変えてみる

～成長の3ステップ～

菅生中だより

令和8年4月13日

第1号

北九州市立菅生中学校

校長 齋藤 貴志

電話 451-1005

新しい目標をもって新学期をスタートしましょう。

今日から新年度がスタートしました。みなさん進級おめでとうございます。

春休みに入り、3月下旬は、最高気温20度を超えるような日もあれば、最高気温が10度程度のような日もありました。そのため、学校にある桜の花も咲いていいのか、まだ咲いたらいけないのか迷っているような様子でした。しかし、4月に入り、少しずつ気温も安定したお陰で、多くの花が咲いてきました。

4月8日に 菅生中学校の生徒と出会い、昨年度まで勤務していた小学校の子どもたちとの違いに驚きを感じたと同時に、3年前に勤務していた中学校のことを思い出しました。体育館で菅生中学校の生徒たちを見ると、新しい学年、新しい教室、新しい友達に会い、少し緊張した様子も見られましたが、子どもたちの顔はやる気と自信に満ち溢れていました。この表情を、学習の場面や部活動、学校行事等を行っている際にたくさん見ていきたいと考えています。保護者の皆様、地域の皆様、今年度どうぞよろしくお願いいたします。

こんな生徒になるように教職員一同頑張っていきます。

【目指す子ども像】

「自主・創造」 自ら進んで学び、考える、創造力を豊かな生徒

※自分の可能性を信じ、自分のよさを生かそうと努力する

「人権・友愛」 自他ともに愛し、尊重する心豊かな生徒

※思いやりの心もち、人の心の痛みや優しさを素直に感じ取れる

「健康・勤労」 勤労を尊び、心身ともに健やかな生徒

※心身ともに健康で、自分の仕事を責任と誇りをもってやり遂げる

上の項目を目標に教職員一同、一丸となって授業づくりや体験活動、行事等の取組を行ってまいります。ただ、少し長い文で書くと、難しく感じてしまうものです。そこで、今年度は、

《 やってみる・考える・変えてみる 》

をキーワードとして、生徒達や教職員に周知しています。現在の菅生中学校の生徒達が、学習する場面や運動する場面など、学校生活の中でのいろいろな場面で、「やってみる・考える・変えてみる」をキーワードにして取り組んでいる姿をたくさん見たいと思い掲げています。ご家庭でも、声かけ等のご協力をお願いいたします。ご協力をお願いします。

転入された教職員です

以上11名の先生方が転入されました。この新しい出会いを大切に、充実した学校生活を送ることができるようにしましょう。よろしくお願いいたします。

家庭調査票について

一昨年度より、データでの提出をお願いすることになりました。「tetoru」にて、家庭調査票のオンライン申請についての連絡をします。学年によってQRコードやリンク先が違いますのでご注意ください。一度登録していただきますと、次年度からは上書きするだけで提出ができるので便利です。ご協力よろしくお願いいたします。

なお、昨年度の課題を踏まえて、下の留意点をご確認の上、入力をお願いします。

【留意点】

- 緊急連絡先は、2つ以上入力し、昼間つながりやすい電話番号の入力をする。
(体調不良や怪我等で急ぎの連絡をするため)
- 家族構成は、きょうだい関係を含めて、できるだけ家に居住している方全員の入力をする。

4月の行事

- 8日(水) 着任式・前期始業式
- 10日(金) 第80回入学式
- 15日(水) 給食開始
- 22日(水) 全国学力・学習状況調査(3年生)
(外国語3技能・生徒質問紙)
- 23日(木) 全国学力・学習状況調査(3年生)
(国語・数学)
- 29日(水祝) 昭和の日
- 30日(木) 部活動発足式

行事予定は変更になることがあります。

5月の行事

- 1日(金) 全国学力・学習状況調査(3年生)
(外国語話すこと調査)
- 3日(日祝) 憲法記念日
- 4日(月祝) みどりの日
- 5日(火祝) 子どもの日
- 6日(水祝) 振替休日
- 7日(木) 体育大会練習開始
- 8日(金) 腎臓検診1回目
- 13日(水) 内科検診(2,3年)
- 15日(金) 校外学習(3年生)
腎臓検診2回目
- 22日(金) 腎臓検診3回目
- 26日(火) 体育大会予行練習
- 27日(水) 内科検診(1,3年)
- 28日(木) 体育大会準備
- 29日(金) 体育大会

今年度より、学校通信のタイトルを「やってみる・考える・変えてみる」に変更しました。このタイトルには、菅生中学校の生徒の皆さんや先生方が、これまで以上によりよい学校をつくってほしいという願いを込めています。何事にもまずは「やってみる」。そして、自分の成長のためにしっかりと「考える」。さらに、考えたことを基に「変えてみる」。この三つの姿勢を、日々大切にしてほしいと思います。